



日本共産党文京区議会議員
まんだち幹夫 通信
 2010年2月26日号 No.135

'みなさんをいつもまんやかに、

区議団控室：5803-1317（直通）
 萬立幹夫事務所：文京区小石川2-23-7
 ・fax 3868-8355

メール：mandachi@jcp-bunkyojugidan.gr.jp

《このニュースは区議団ホームページ <http://www.jcp-bunkyojugidan.gr.jp/>でもご覧いただけます》

日本共産党

第一回区議会本会議で、区長・教育長に質問

「積み上げた財源を区民の暮らし、営業支援に生かして、しっかり活用すること」

17日の本会議は日本共産党から板倉議員が質問に立ちました。所信表明でしきりに厳しさを強調する区長に対して、

「来年度予算額は、この6年の平均の特別区民税248億円、特別区交付金137億円を上回るもの」、また「この間の基金(区の貯金)の積立は5年前の170億円から今年度末には519億円！

まで積み上げているではありませんか」と指摘し、「あわてずに、」つした財源を区民の暮らしや営業支援に生かしてしっかり活用すべき」と迫りました。これに対して区長は、「社会保障関係経費や施設の改修等の区民サービスに必要な

な施策については、適切に予算化をはかっている」との答弁にとどまりました。経済問題では、大企業の内部留保を雇

用と中小企業に還元させる政策に切り替えることを要望し、「いま緊急に行うことは、工場の家賃、機械のリース代、水光熱費などの経費の補助金に踏み出すこ

と」と質問しました。これには、「中小企業に対する融資あつせん以外の直接的支援については、区が独自に行う考えはございません」と切り捨てました。



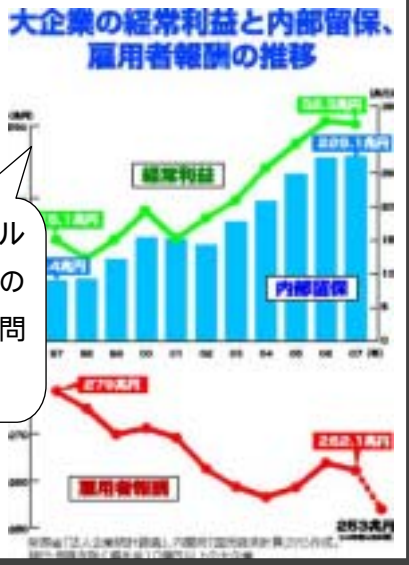
まんだち日誌

19日 最近、腰痛が気になっていたので先週腹部CTを撮りました。今日はその結果を覚悟して何いに行ったところ、めでたく「問題なし」となりました。しかし、「お年頃」なので、体調には気を付けたいと思います。

20日 午前、スポーツセンターでの「防災コンクール」に。参加町会、どこもきびきびと日頃の訓練の成果を出し合っていました。優勝は、指ヶ谷町会、「フレッシュ」、「シルバー」、「ハッスル」などの特別賞もありました。お疲れ様です。(下写真)



23・24日 「清掃リサイクル」カデミー」の特別委員会審議



このパネルを使っての本会議質問でした。

危ない！教育を受ける権利が侵されています

先日のある会議で、区内の学校に勤める先生から聞いた話にショックを受けました。

今の時期の中学3年生のクラスは、早々私立高に推薦などで入学を決める生徒と、片や都立校一本に絞らざるをえない生徒にとってはこれから願書をだす。受験のルールにも競争をあおったり、経済格差がもろに現れているとのこと。

さらには、支援が必要な生徒を受け入れる「チャレンジスクール」への応募倍率も異常に高く、ここにもなかなか入れないようです。受け皿さえなくなってしまっています。

高校の授業料無料化(負担増なしの!)の意味合いは大きいですね。

